

『三訂版 資料で考える 子ども・学校・教育』正誤表（2022年3月1刷用）

ページ	行	誤	正
9	21	慣用	環境
61	下10	今日、～至ってはいない。	2行削除
62	下3	少子化の急激な進行に呼応して、国政レベルでは「こども（家庭）庁（省）」創設が提唱されたが、	少子化の急激な進行に呼応して、国政レベルでは2022（令和4）年「こども基本法」（＜資料＞II-22）の制定とともに「こども家庭庁」が創設されることとなったが、
91	19	中央教育審議会～答申	1966（昭和41）年 中央教育審議会～答申
96	下4	強化された。	強化された。その後の教員政策の変遷については後述IV章3（8）p.149～参照。
110	下7 下2	<資料>IV-28 <資料>IV-31	<図>IV-18 <図>IV-21
119		<図>IV-8 の凡例を右のものに差し替え	<input checked="" type="checkbox"/> とてもそう思う <input checked="" type="checkbox"/> まあそう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input checked="" type="checkbox"/> 全くそう思わない